令和5年度

白石町3月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各課の主要事項説明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【農村整備課】

クリーク防災機能保全対策事業費	•••• 1
ため池等整備事業費	【新】・・・・ 2
漁港整備事業費	• • • • 3
【建設課】	
道路維持費	• • • • 4
通学路整備事業	• • • • 5

区分		令和5	年度 3 月	月補正	会計	一 舟	设会計	総合戦略	無	過疎計區	有		単位			
款		6	項	1	目	7	細事業名	<i>)</i> -	711—/	ケバナジジャ	继能.伊·	全対策事	業費	所属	農村整備課	
	名	称		農₩	也費		神子木石		, , .	7 101 501	及旧口不。	工小水子	木 貝	1717国	農村管理係	
	11	վչի		辰り	也貝			財	源		内	訳			予算書頁	
			21.452				国庫	県費		地方債	Ę	その他	一般財源		42	
予	算	額	本年度当初		1 ,43 と 現計予算	14,780				21,	,400		52		継続	
复	第3次自	白石町総合	計画	第 1 章	央適な住みよし	いまち【町の基盤	监整備 】	施	策 5	防災対策	の推進					
(人と大:	(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 2 節 災害に強く安全・安心						生活環境の整備		取	7組 1	災害に強	ハまちづくり				

1 補正の理由

令和5年度事業費の増額に伴う町費負担金の増額

2 事業変更内容

事業内容: 【県営事業】ライニングによる法面保護や泥土浚渫等の整備(負担割合 国55% 県35% 町10%)

【当初】事業費 33,000千円 施工予定路線 地沈26-5号(大字八平地区) L=782.5m 地沈26-6号(大字八平地区) L=392.7m 計 L=1175.2m

【9月補正】変更後事業費 147,800千円(114,800千円増) 施工予定路線

地沈26-5号(大字八平地区) L= 782.5m 地沈26-6号(大字八平地区) L= 392.7m 地沈26-4号(大字八平地区) L=1125.2m【追加】 計 L=2300.4m 【3月補正】変更後事業費362,308千円【214,508千円増】 施工予定路線

地方債の名称 過疎対策事業債

地沈26-5号(大字八平地区) L= 782.5m 地沈26-6号(大字八平地区) L= 392.7m 地沈26-4号(大字八平地区) L=1125.2m 地沈26-7号、27-4号(大字八平)L=2,140.0m【今回追加】 計 L=4.440.4m

※但し補正分に係る工事発注はR6へ繰越予定

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助 及び交付金	14,780	21,452	36,232	負担金	【追加事業費】214,508,000円 × 10%【町負担割合】 = 21,450,800円 国費端数調整額 = 400円 計 = 21,451,200円 国費 214,508,000円 × 55% ≒117,979,000円 国費端数調整 △400円 県費 214,508,000円 × 35% = 75,077,800円 町費 214,508,000円 × 10% = 21,450,800円
合 計	14,780	21,452	36,232		

4 事業の効果

当該県営事業の取り組みにより、施設の長寿命化や防災減災対策の早期発現が図れる。

区分		令和5	年度 3月	補正		会計	— 舟	设会計	総合戦略	無	過疎計	画無				単位:千円				
款		6	項 1 目 11					細事業名			ため池	等整備	事業費		所属	農村整備課 農村整備係				
目	名	称		ため	池等團	隆備事業 費	ŧ		<u> </u>	源		内	訳			予算書頁				
			37.100				27 100					国庫	県費		地方債	Ę	その他	一般財源		43
予	算	額	本年度当初			現計予算	0		37,	000				100		新 規				
第	第3次白石町総合計画 第 1 章 ゆとりある快適な住							いまち 【町の基盤	盤整備】	於	5 5	防災対策	の推進							
(人と大地	(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 2 節 災害に強く安全・安心						安全・安心なら	生活環境の整備		耳	双組 1	災害に強い	ハまちづくり							

1 目的

防災重点農業用ため池については、農村地域防災減災事業(ため池緊急整備事業)により、劣化状況評価・地震耐性評価・豪雨耐性評価の3種の施設評価調査を 行うことが県防災工事等推進計画で決められており、この評価結果に基づき防災工事の検討を行う必要があるため。

2 事業内容

事 業 名	ため池名	事業主体	事 業 内 容
農村地域防災減災事業(調査事業) ※負担割合 国定額	竜王ため池 深浦上ため池 深浦中ため池 深浦下ため池	白石町	劣化状況評価・地震耐性評価・豪雨耐性評価の調査業務

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
12. 委託料	37,100	その他委託料	ため池施設の評価調査(竜王・深浦上・深浦中・深浦下:4ため池) 劣化状況評価・地震耐性評価・豪雨耐性評価
合 計	37,100		

4 事業の効果

防災重点農業用ため池の施設の評価調査を行うことにより、施設の機能診断を確認でき、地域住民の暮らしの安全確保に寄与することができ、農業用水の確保、 農業生産の維持、農業経営の安定を図ることができる。

区分		令和5	5年度 3月]補正	会計	— 舟	殳会計	総合戦略	無	過疎計画	有				単位:千円
款		6	項	3	目	3	細事業名			治洪	整備事	 業費		所属	農村整備課
	名	称		海洪敕信	備事業費		神子木石			/m/E 1	上洲子	不 只		77171	水産林務係
	111	ባ/)		流/飞走)	用于木貝			財	源		内	訳			予算書頁
				1:3	3.840		国庫	県費		地方債	7	その他	一般財源		45
予	算	額		1.0),0 4 0			Ω	996				4,844		継続
			本年度当初	52,702	現計予算	61,420		0,	330				4,044		小陸 小儿
第	3次日	白石町総合	画信台	第 3 章	活気と魅力	のある豊かな	まち【産業の振興	!]	施	5策 20 才	〈産業の技	長興			•
(人と大地	(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 1 節 農林水産業の振興								取	双組 1 生	産基盤の	D整備			

1 補正の理由

工事請負費について、県の内示変更により住ノ江漁港水産生産基盤整備事業に係る補助対象事業費が増額となるため、物揚桟橋周辺の浮泥堆積抑制対策(散水施設工)に係る事業費の増額補正を行い、事業の進捗を図る。

2 事業変更内容

◆工事請負費

工事名		当	初			変更後							
工事位	工事内容	工事費	県費	地方債	町費	工事内容	工事費	県費	地方債	町費			
住ノ江漁港水産生産基盤整備事業 桟橋施設第2期工事	【物揚場】 舗装工 L=17.8m 【2号物揚桟橋】 下部工 L=40.2m 上部工 L=40.2m	50,750	32,500	18,000	250	【物揚場】 舗装工 L=17.8m 【1号物揚桟橋】 散水施設工 1箇所 【2号物揚桟橋】 下部工 L=40.2m 上部工 L=40.2m	64,590	41,496	18,000	5,094			

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
14. 工事請負費	50,750	13,840	64,590	工事請負費	住ノ江漁港桟橋施設整備工事
合 計	50,750	13,840	64,590		

4 事業の効果

水産資源の持続的利用と良質な水産物を安全で効率的に供給する体制の整備並びに安全で快適な漁業地域の形成及び漁業経営の向上が図られる。

区分		令和5	年度 3月	月補正	会計	一 点	设会計	総合戦略	無	過疎計画	無				単位:千円
款		8	項	2	目	1	細事業名			道:	路維持			所属	建設課
	名	称		治 ይ	維持費		神子木石				10小庄 1寸	共		171万	維持管理係
	1	ሳነኮ		但如	「惟]寸貝			財	源		内	訳			予算書頁
			30.000				国庫	県費		地方債	-	その他	一般財源		46
予	算	額		3	0,000								30,000		継続
			本年度当初	29,19	1 現計予算	29,191							30,000		ሳም ሳንር
第	第3次白石町総合計画 第 1 章 ゆとりある快適な住							盤整備 】	施	策 9	直路・橋り	ょうの整備			
(人と大地	(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 3 節 体系的な交通網の整						充実		取	(組 1)	直路・橋り	ょうの整備		•	

1 補正の理由 2024年開催される佐賀国スポ・全障スポ大会の開催に伴い、交通量増加が見込まれるため、町道の整備及び安全対策を図る。

2 事業変更内容 町道の路面状況等(安全施設含む。)の現地調査を行い、対策工事を実施する。

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
14. 工事請負費	20,000	30,000	50,000	工事請負費	道路維持工事 舗装補修、安全施設(区画線)
合 計	20,000	30,000	50,000		

4 事業の効果 道路維持管理事業を実施することにより、交通安全対策及び日常生活の利便性向上に寄与することができる。

区分		令和5	5年度 3月]補正	会計	— 舟	设会計	総合戦略	有	過疎計画	有				単位:千円
款		8	項	2	目	2	細事業名			通学品	各整備	車業		所属	建設課
	名	称		道 路新	设改良費		- 本子				4 正 /册	尹 木		777户	建設係
	11	יניף		면비 (A) I	以以及貝			財	源		内	訳			予算書頁
				65		国庫	県費		地方債		その他	一般財源		46	
予	算	額	本年度当初		5,500 現計予算	94,195	37,125			24,9	000		3,475		継続
穿	3次自	白石町総合	画信台	第 1 章	ゆとりある	快適な住みよい	いまち【町の基盤	盤整備】	施	策 9 道	直路・橋り	ょうの整備			
(人と大は	(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 3 節 体系的な交通網の整						充実		取	7組 1 道	直路・橋り	ょうの整備			

1 補正の理由

地方債の名称 合併特例債 7,700 公共事業等債 17,200

国土交通省所管である交通安全対策事業(通学路緊急対策)の当該年度国庫補助金の補正予算により追加内示を受けたことにより、 事業費を増額し、移転補償物件の支障により今年度施工できなかった当該年度の事業内容の一部を次年度へ繰越し事業進捗を図る。

2 事業変更内容

- ・国庫補助金の補正予算の内示に伴い委託料(43,500千円)及び工事請負費(22,000千円)を増額し令和6年度へ繰り越す。
- ・町道廿治大井線において今年度施工できなかった工事請負費の一部(17,000千円)を令和6年度へ繰越す。
- 〇町道廿治大井線(横手工区) 全長L=680m W=10.00m(継続) 繰越事業内容 改良·舗装工事 延長L=282m

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	繰越額	細節	内容説明
12. 委託料	9,800	43,500	53,300	43,500	測量設計委託料	<補正繰越>太原本線 地質調査·測量·設計·用地調査業務委託料 (43,500千円)
14. 工事請負費	82,500	22,000	104,500	39,000	工事請負費	<補正繰越>廿治大井線 改良·舗装工事(22,000千円) <当初繰越>廿治大井線 改良·舗装工事(17,000千円)
合 計	92,300	65,500	157,800	82,500		

4 事業の効果

整備計画路線は、主に小中学校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行うことにより歩行者の安全性が確保できる。